

# ともしの一通信

各事業所より

行事



お知らせ

編集後記



今月のテーマは”年末のあいさつ・まとめ”です。  
今年も色々なことがありましたが、来年も引き続き  
よろしく願いいたします。



## 就労継続支援B型事業所 ともし一ドリーム

今年度は4月から3名、12月から1名、の利用者さんが増えました。

作業ではアクセサリーの部品の検品や袋詰め、お菓子のサンプル付けなどを今年は新しく行いました。コロナの影響で毎年参加しているイベントには不参加となってしまいましたが、今年度は利用者さんが作成したものの販売やワークショップのイベントに新たに参加することができました。来年度はコロナが落ち着いて今まで不参加となっていたイベントにも少しづつでも参加できればよいと思っています。

また、緊急事態が明けたので、レクリエーションとして利用者さんが作って収穫したサツマイモを食べました。数人ずつに分かれてお芋を食べることになってしまいましたが、久しぶりのレクリエーションでみんな喜んでくださいました。いつも仕事を頑張ってくださっているので、利用者さんが楽しめるようなレクリエーションを今後も行っていきたいと思います。

コロナの事もあり昨年に引き続き今まで以上に皆様にはご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。来年もどうぞ宜しくお願いいたします。

所長 伊東 美紀



### 年間行事予定

- 4月:お花見 歯科健診
- 6月:手話講習会
- 10月:ふれあいスポーツのつどい BBQ(バーベキュー)大会
- 12月:忘年会
- 1月:テーブルマナーセミナー
- 3月:研修旅行

上記以外に対人マナーセミナーや夏祭り等の行事も予定しています。

※年間行事予定は変更になる場合があります。

特定非営利活動法人  
東京自立支援センター  
〒186-0003東京都国立市富士見台4-11-7-101号  
TEL 042-576-9088 FAX 042-576-9144  
ホームページ <http://www.tokyo-tomony.org/>  
Facebookページ QRコード





## 就労継続支援A型事業所 ともに一

昨年はコロナ禍の影響で受託先からの仕事が大きく減りましたが、今年は少しずつ受託先からの仕事が始まり作業を行う利用者さんも増えてきました。

自主事業として福祉有償運送(お客様を目的地にお送りするとき介助を行う仕事)・植木(お客様のご家庭に行き庭木の剪定の補助、草むしりなど)の仕事も徐々に安定してきています。パン工房でのパンづくり(クイモから抽出されたイヌリンを使用したパン)はまだ販売には至っていませんがパン職人の方の協力を得て、とても良いものが出来たと思います。行事もすべて行うこともできなかった一年でしたが利用者さんが楽しみにしているのも一日も早い行事の復活ができると良いと思っております。

利用者さん・保護者様にはご不便、ご迷惑をおかけいたしていると思っておりますが、今後も日々利用者さんが休業なく働けるよう事業所としても最大限の努力を続けてまいりますので、皆様方のご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

年の瀬も迫り、一日も早いコロナウイルスの終息を願うとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

所長 高森 千穂



### 【お知らせ】

就労継続支援A型事業所ともに一の事業所が移転しました。

(11/30(火)をもって事務所契約期間が終了したため)

移転先は

〒186-0012 国立市泉4-17-4となります。

現在の利用者さんの作業は問題なく通常通り行っております。

## 就労継続支援A型事業所 ステップアップともに一

昨年に引き続き、コロナ禍にあった一年でした。仕事の休業や在宅訓練に関するご理解ご協力をいただきましたこと感謝いたします。ありがとうございました。

今年は実習の受け入れもできず、行事の開催も中止が続いています。そろそろ忘年会の季節。事業所では、「またみんなでやりたいですね！」との声が多々聞こえます。

新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、ここ最近では、感染者数の減少、飲食店の通常営業再開など、少しずつ明るいニュースや話題が増えました。また、これに伴い作業工場の稼働日も徐々に増えてきている傾向です。

まだ、「今までと同じ様に」というには難しい状況にありますが、これまでと変わらずにマスクの着用、手洗い・消毒、密を避けるなど、感染症対策に気をつけて、例えば、自粛していた人も多くいたと聞く、「初詣」にみんなが行けて、新年のあいさつではお正月の思い出話を、「みんなで一緒に笑顔でできる」といいなと思います。

来年もどうぞよろしくお願いいたします。

所長 前田 摩耶





放課後等デイサービス スマイルともに一1・2

2021年もコロナ禍の一年となってしまいましたが、保護者様をはじめ様々な方のご協力を頂き、無事夏休み期間中の夏のお出かけに行くことが出来ました。行先は高尾山とトリックアート美術館、羽村動物公園です。どの日も暑い日でしたが、一生懸命に参加している姿が見られました。

来年もスマイル1・2はお出かけ等の活動や日々の支援を通して、子どもたちが成長できる場、楽しいと思える場であれるよう、職員一同精進してまいります。

寒い日が続きます。体調に気をつけつつ、良いお年をお迎えください。

児童発達支援管理責任者 山崎 大介





就労移行支援事業所 ポートビズ

新型コロナウイルスの感染者数は激減し、通勤・通学者数も元に戻りつつあります。ポートビズも年度の途中では在宅訓練も導入しましたが、閉所する事なく運営することが出来ました。これも偏に利用者さん・保護者様のご協力の賜物と感謝しております。見学者も制限していたこともあり、新規利用者は4月に1名あり訓練しています。就労移行の本来の目的である就職に関しては本人の頑張り、職員の適切な支援のおかげで8月に1名、9月に1名、10月に1名送り出すことが出来ました。職種も保育補助・パン成型・事務補助と多岐にわたっています。障害があるが故に働きたいと思うが働く事が出来ない人たちとの共生社会を目指す法人理念を実現する事が出来ています。年明けも職員一同、より良い支援・訓練に邁進していきたいと思っております。よろしくお願ひします。ありがとうございました。

所長 伊藤 英治



共同生活援助事業所 ともに一ホーム

本年もコロナに翻弄された一年となりました。ようやく緊急事態宣言が解除され、11月には久しぶりの家族交流会を行うことができ、西多摩郡日の出町にある「さかな園」でBBQとニジマス釣りを楽しみました。ニジマスが釣れると大喜び。BBQの準備も皆さん積極的に手伝ってくれました。日常生活を充実したものになるよう、楽しみを加えつつ、これからも利用者さんにとってより良い「ホーム」となるよう、職員一同励んでまいります。

どうぞよいお年をお迎えください。来年もよろしくお願ひいたします。  
所長 渡邊 吉郎



編集後記

時節柄、海外のクリスマスツリーを見物する観光客・地域の人を見るが、ほとんどの人がマスクをしていない。それに比べて日本のどの場面の風景も皆さまマスクをしている。外国人は鼻が高いからマスクが邪魔なのか?! 鼻高々も時に人に嫌われる。感染対策に気を遣いながら、来年こそは良い年となりますように! と願ひたいものです。皆さん、良いお年を!

